

2024年度の事業報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

1 事業の成果

今年度は、従来の障害者理解のためのオンラインワークショップ事業を継続実施するとともに、佐賀県県民協働課の支援のもと、佐賀県唐津市において、1週間弱にわたりリアルでのダイアログ・イン・サイレンスの体験プログラムを実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① ダイアログ・イン・ザ・ダーク	こどものための障害者理解（視覚障害）のためのオンラインワークショップの実施および開発事業	(A)2024年4月～2025年3月 (B)佐賀・東京DJS他 (C)8名	(D)WEB (E)20名	2,000(千円)
② ダイアログ・イン・サイレンス	こどものための障害者理解（聴覚障害）のためのオンラインワークショップの実施および開発事業。リアルでのワークショップ事業の開催	(A)2024年4月～2025年3月 (B)佐賀・東京DJS他 (C)40名	(D)WEB/オフライン (E)WEB 60名/オフライン 110名	5,528(千円)
③ ダイアログ・ウィズ・タイム	実施しなかった	(A) (B) (C)	(D) (E)	
④ ①～③のための調査研究	実施しなかった	(A) (B) (C)	(D) (E)	
⑤ 障害、加齢、多様性理解に関する啓蒙活動	実施しなかった	(A) (B) (C)	(D) (E)	
⑥ 上記活動の広報活動	実施しなかった	(A) (B) (C)	(D) (E)	

(備考)

1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

3 「事業費の支出金額」欄は、活動計算書の「管理費」は含まない。